



自然災害から命と暮らしを守る弥富市政へ 一所懸命に

発行人: 弥富市議会議員 佐藤仁志 (市民目線の初心を忘れず)
行政経験を活かして、弥富市政を長期的な視点で向上させます

ニュースレター
2021.4.1 No.4

最優先課題は 水害・地震・津波から市民の命と暮らしを守ること 事前の備えこそ行政の役割

東日本大震災等 自然災害で 多くの命が犠牲となりました
あなたの命 愛するひとの命は かけがえがありません



東海豪雨の浸水状況(2000年)



整備が進む飛島村の一時避難所

地震で液状化し、堤防が決壊すると、
すぐに津波が押し寄せ、長期間浸水する可能性があります



尾張大橋



木曽川



水郷の塔から 木曽川と尾張大橋を望む

平均海面より低い弥富市

市長も市役所も職員も危機管理能力の向上を

災害に備えるためには、市役所の組織と職員の危機管理能力向上が重要です。
コロナ禍を契機に組織の実践的競争力の向上、計画を柔軟に見直す力について質問しました。

一般質問

職員の自発的な改善を組織全体で進めていくこと

市民の参画と行政の協働が重要、市民による外部評価をせよ

やるべき公共施設の修繕を先延ばしすべきではない

まちの賑わいは、橋上駅など建設事業を優先するのではなく、
民間・市民が主役の協働ですめるべき

一般質問の内容や動画はこちらからぜひご覧ください→



QRコード

弥富駅問題について

弥富駅に関する請願2件は残念ながら不採択でした

JR・名鉄弥富駅自由通路及び橋上駅舎化事業に関する請願書
コロナ禍が収まるまで大型事業の中止を求める請願書

審査中にもかかわらず、すでに議会が認めてきたことであるとして、

市長は「請願が採択されても予定通り進める」との答弁でした。

請願の内容や動画は、こちらからぜひご覧ください→



QRコード

請願者への圧力について

弥富市議会における請願に関する決議については、

議会として 請願者への敬意、請願の環境を保障することを決議しました

(決議の要旨) 請願は、地方自治にはなくてはならない役割であり、市民に敬意を払い、市民の意見を最大限に尊重して審査を行います。請願を提出した市民が、何人からもいかなる不利益を受けず、いかなる不安も受けてはならないこと、市民が安心して請願または署名等を行える環境を保障することを確認しました。

(討論の要旨) 過去にも、保育所の新設や子供の医療費無料化などが、請願として提出され、議会は、党派を超えて真摯に審議し現在の弥富市の看板である子育て教育のまちづくりが実現してきました。今回市民の皆さんが ボランティアで 多大な労力と、専門的な能力を発揮して請願を提出されたことは、弥富市の再生への金字塔とも言えると思います。

決議の内容や動画は、こちらからぜひご覧ください→

QRコード



発行人:弥富市議会議員 佐藤仁志

愛知県弥富市五之三町福島 46 番地

携帯電話 : 090-6073-2413

E-mail : mail@satohitoshi.info

佐藤仁志のホームページもご覧ください <https://satohitoshi.info>



ニュースレターに対するご意見をお待ちしております。スマホ・PCから入力をぜひ、お願いします→



QRコード